

ヒューマンライツ教育財団2014(H26)年度給付助成金事業活動報告書

作成日：2015年4月23日

1. 事業名

「西成若者塾」

2. 実施場所

大阪市立市民交流センターにしなり

3. 参加者総数（参加人数）

135人（14人）

4. 内 容

第1回 日時：9月10日（水）午後18時30分～20時30分

講師：赤井隆史（部落解放同盟大阪府連合会書記長）

参加：9人

第2回 日時：9月24日（水）午後18時30分～20時30分

講師：佐々木敏明（楽塾 塾長）

参加：6人

第3回 日時：10月8日（水）午後18時30分～20時30分

講師：安田幸雄（部落解放同盟大阪府連合会総務部長）

参加：7人

第4回 日時：10月22日（水）午後18時30分～20時30分

講師：前山村雄（有限会社前山企画代表取締役）

参加：5人

第5回 日時：11月12日（水）午後18時30分～20時30分

講師：谷川雅彦（一般社団法人部落解放・人権研究所所長）

参加：5人

第6回 日時：11月26日（水）午後18時30分～20時30分

講師：飯島照喜（NPO 福祉のまちづくり実践機構理事）

参加：7人

- 第7回 日時：12月10日（水）午後18時30分～20時30分
講師：谷元達夫（おおさか人材雇用開発人権センター常務理事兼事務局長）
参加：6人
- 第8回 日時：12月24日（水）午後18時30分～20時30分
講師：瀧本守（市民交流センターにしなり施設長）
参加：6人
- 第9回 日時：1月14日（水）午後18時30分～20時30分
講師：前田朋章（大阪人権博物館事務局長）
参加：5人
- 第10回 日時：1月21日（水）午後18時30分～20時30分
講師：宮嶋一男（有限会社フリークス代表取締役）
参加：6人
- 第11回 日時：2月12日（木）午後18時30分～20時30分
講師：辻大介（大阪府人権擁護士）
参加：8人
- 第12回 日時：2月25日（水）午後18時30分～20時30分
講師：小林寛明（西成製靴塾講師）
参加：7人
- 第13回 日時：3月11日（水）午後18時30分～20時30分
講師：山本秀一（都市公園長野公園副所長）
参加：6人
- 第14回 日時：3月18日（水）午後18時30分～20時30分
講師：寺本良弘（部落解放同盟西成支部支部長）
参加：7人

5. 成果と課題

【成果】

原則月2回開催した「西成若者塾」には、毎回5人～9人の青年達が参加しました。「西成若者塾」は、日頃はそれぞれの立場で仕事や学業に勤しむ若者達が集う目的のひとつとなりました。その中で、仕事や生活など様々な相談を拾い、支援につなげることができたのは、大きな成果と思います。また、今回の「西成学び塾」では、様々な立場で働

く人たちを講師に招くことができ、「部落差別や西成地域の歴史」、「部落解放運動の今後の展望」、「西成地域に関わる仕事した経過や意義」などを学ぶとともに考える機会ができました。そして、若者達と講師とのつながりをつくることができました。また、今回の助成事業とは別の取り組みとして、昨今、若者の政治離れが深刻な問題となっていることから、西成青年ネットワークでは、政治について考えることを目的とした「若者の政治フォーラム」を開催しました。そこには「西成若者塾」で出来たつながりから、多くの若者が参加し、新たなネットワークができました。

【課題】

西成区北西部地域において、若年層を取り巻く課題は多く残されていると考えています。不登校・ひきこもり等、学校に行けない（教室に入れない）若年層がいること。就職の機会が少ない中、いわゆるブラック企業等に就職し、辞職を迫られる若者が多いことなど様々な理由で困難を抱える若者が多数存在していると思われます。そんな若年層を発見するしくみづくりがもっと必要だと感じています。また、西成青年ネットワークとしては、西成地域の若者を中心としたネットワークを柱に西成区外、大阪市外など広範囲にわたるネットワークの構築を目指しています。そのためには、他の団体とのつながりづくりやインターネットを活用した発信などに取り組む必要があると考えています。

6. 事業の様子

